

つばめガス、電力小売り参入

プロパンガス販売などのつばめガス(岡山市)は28日、家庭用電力の小売事業に10月から参入すると発表した。新電力の工

フビットコミュニケーションズ(京都市)と組み、ガスや光回線とのセット販売で割安な料金を設定する。ガスの契約がなく

ても、光回線とのセット販売なら中国電力の供給地域すべてに対応する。「つばめ電気」の名称で事業をスタートする。毎月の電気料金が約1万

円の一般家庭(中国電力の従量電灯A料金)なら、ガスとのセット割で月約600円、ガス・光回線とのトリプル割で月約816円ほど安くなるのが特長。電気と光回線のセット割でも、「中国電力より平均5%安くなる」

(つばめガス営業部)。
つばめガスによると、岡山県内でガスと電気、光回線のセット販売は初めてだという。家庭用だけでなく、店舗、工場、オフィスビルなどの高圧・特別高圧電力販売も開始する。